

邇摩高ホームページ  
<http://www.shimanet.ed.jp/nima/>

邇摩高 E メール  
nima-01@shimanet.ed.jp



発行所  
島根県立邇摩高等学校  
松風会

〒 699-2301  
島根県大田市仁摩町仁万 907  
TEL 0854-88-2220  
FAX 0854-88-4417



## 頑張れ、邇摩高!!

松風会会长 原 勝正

平成二十五年十月十八日、邇摩高校では百十周年記念式典が盛大に行われました。私は学校が現在に至るまでの経緯、久利町戸蔵と仁摩町大國柑子谷にある山林を管理していた財松風会の組織を解散し、財産を大田市に寄付したことや、邇摩高生に託す希望を述べて挨拶をしました。体育館には生徒、来賓、学校職員、松風会役員が整然と並び、式典は厳粛に行われました。式典後、十六年間に亘つて江津市長を務めておられる邇摩高 O.B の田中増次様の講演があり、

松風会の皆様方には平素より、本校発展のために物心両面にわたりご支援をいただき、ありがとうございます。

六月の松風会大田支部会、関西支部総会、関東支部総会に出席して、それぞれの地域における卒業生の皆様パワーを実感しました。十月の創立百十周年記念式典では田中増次江津市長様をはじめ、たくさんの方々の、母校にかける熱い思いが、しつかりと現役生たちの胸に刻まれました。本校の輝かしい伝統が脈々と受け継

## 総合学科の魅力



校長 山岡 雄一郎

がれていくことが実感できるすばらしい機会となりました。

さて、本校が農業科、普通科、商業科、家庭科といったそれぞれの分野の伝統を受け継ぎながら、平成七年に総合学科としてスタートしてから今年で二十年になります。単独総合学科として農業、ビジネス、文化、福祉の五系列を持ち、百を超える科目を開設している本校は、もつとも総合学

分の進路について考えます。学校見学に出かけたり、社会人の講話を聞いたり、プロからビジネスマナーの講習を受けたりします。さらにインターンシップ（職業体験実習）を経験することで、自分の進路目標をより具体的なものにし、2年次からの系列学習と「進路設計」、一度目のインターンシップで職業意識を深め、3年次の「課題研究」で自分で選んだ系列に関するテーマを一年かけて研究し成果を発表します。

この間、インターンシップや実習に協力いただいている事業所、外部講師の方々など、たくさんの地域の方々の支援を受けています。今年度の三年生の就職希望者は三十六名ですが、そのうち二十六名が県内の

成十五年には創立百周年記念事業を行なったことや、卒業式前日の松風会入会式に訓辞が言えたこと等々、身に余る光栄で一杯あります。

平成八年秋、会長人事で本命は大田地区の有力者で決まつておりましたが、その方は健康上の理由

で突然辞退され白羽の矢が私に当たりました。結局、羽交い絞めされた様な気分で総会に出て「ウー」とも「スー」も無く会長になりました。

「知らぬが仮」か「地獄」かは、そつてもらい、大成功で終了しました。さて、私事ですが、平成九年二月で辞することになりました。平成九年二月の総会から十七年間拝命しておりました松風会会长を二十六年二月で辞することになりました。平成九年二月で辞することになりました。當時の日本は銀行破綻が相次ぎ、景気は極端に悪くなりました。当然のこと、お金が集まる訳がありません。集金網は宙に浮き計画倒れです。壱千万円を行なうことになりました。卒業式前日の松風会入会式に訓辞が言えたこと等々、身に余る光栄で一

年で送つてみよう。初志貫徹でやりたい」。この方針変更は唐突すぎた為か喧々諤々で、何人かの役員が辞められました。しかし物事はやつて見るものです。三回のお願いをさせてもらつて百分達成することができたのです。「足らなければいつでも言ってください。送金しますよ」という大口のお手紙も頂きました。全く肝を放した、不退転でした。

私は、これから邇摩高が、栄光と伝統に輝き、更に発展して地域に貢献されることを心から念願しております。今迄の私に対する御理解と御協力を心からお礼を申上げます。

本当にありがとうございました。

祝 島根県立通摩高等学校  
創立百十周年記念式典

盛大に挙行される!!



新畠 表替 寺院畠 カーテン

(有)河村畠店

一級技能士 河村 賢治 (S46卒)

一級技能士 河村 隆弘 (H13卒)

大田市温泉津町井田イ111-1 TEL(0855)66-0552

有限会社  
こんす  
**CHUWA 中和電機公司**

代表取締役 原 勝正 (昭和38年普卒)

仁摩本店 大田市仁摩町仁万1798-23

浜田店 浜田市原井町908-15-102

**記念祝賀会 2013.10.18**

JR仁万駅前の小鐵屋旅館にて実行委員を中心に行なった開催!! 大いに盛り上りました

**島根県立邇摩高等学校 創立110周年記念事業会計 決算書****I 収入の部**

項目	予算額	決算額	備考
他会計繰入金1	1,500,000	1,500,000	松風会年会費会計より
他会計繰入金2	0	0	補填なし
雑収入	0	205,309	御祝儀他
戻入金	—	83,269	支出項目の戻入
合 計	1,500,000	1,788,578	

**II 支出の部**

項目	予算額	決算額	備考
式典費	640,000	566,746	
式 典	250,000	206,746	しおり他
記念講演	50,000	50,000	講師謝礼
表彰関係	40,000	40,000	記念品他
記念品	300,000	270,000	携帯ストラップ
行事費	400,000	642,853	
記念植樹	150,000	135,618	桜植樹
記念体育祭	100,000	222,235	プログラム他
記念文化祭	100,000	285,000	演劇上演料他
記念誌刊行	50,000	0	学校備品対応
記念祝賀会	0	0	全額会費制
環境整備費	30,000	30,000	
清掃費	30,000	30,000	清掃道具費他
事務費	430,000	203,380	
会議費	50,000	74,100	開催費他
広報費	100,000	0	交渉し無料
通信費	180,000	49,280	葉書・郵券
予備費	100,000	80,000	歴代会長写真整備
合 計	1,500,000	1,442,979	

収入総額 ¥1,788,578 – 支出総額 ¥1,442,979 = 差引残高 ¥345,599

島根県立邇摩高等学校創立110周年記念事業会計について監査を実施した結果、帳簿及び証拠書類とも適正に処理されていることを認め報告します。

平成26年1月9日

松風会監査委員 塩毛利生  
松風会監査委員 向井正

**記念植樹**

2013.4.25



施工業者：金藤緑化園

施工場所：プール跡地、テニスコート横櫻の苗木(吉野桜、八重桜、陽光)を植樹

**会員名簿発刊**

2013.4.16

総数19,283名を収録

**記念体育祭 2013.9.5**

110周年記念種目〔2分の110mダッシュ、四冠王〕に個人賞坂本照良 実行委員より授与

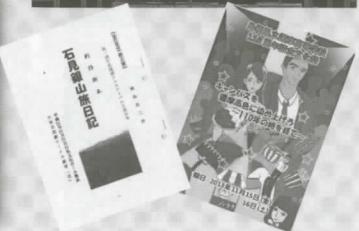


**走れ! 叫べ! 燃えろ!!**  
~団結・協力こそ 最大の武器 となる~

**記念文化祭 2013.11.15 ~ 16**

オープニングを石見養護学校邇摩分教室が太鼓演奏で演出

旧職員 津浜昌三 先生率いる大田市演劇サークル劇研「空」による創作劇「石見銀山旅日記」を上演

**Marui**

島根中央

**島根中央マルヰ(株)**

代表取締役社長 石本智章 (S37卒)

ガス営業部西部支店長 前原繁一 (S47卒)

本 社 大田町大田口1181-11 ☎0854-82-0117  
西部支店 仁摩町仁万532-1 ☎0854-88-2356

造園設計施工・庭園管理  
植木生産販売・庭園材料販売

**金藤緑化園**

代表 金藤繁行 (昭和46年卒)

〒694-0013 大田市川合町吉永 電話・Fax(0854)82-4119



**通摩高校演習林(山林)管理団体(財)島根県立通摩高等学校松風会**

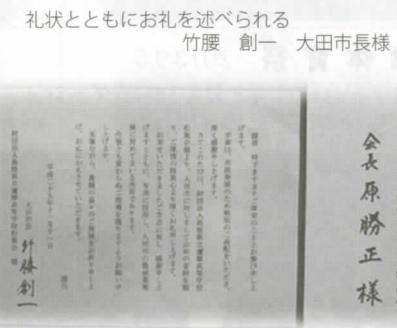
2013年11月11日(月) 大田市役所 市長室にて

山林受納式次第  
互礼  
開式のことば  
趣旨説明  
寄附目録贈呈  
市長お礼のことば  
閉式のことば  
互礼



▲寄附目録を手渡す 原 勝正 財団理事長  
◀手渡された「目録」

礼状とともにお礼を述べられる  
竹腰 創一 大田市長様



山林受納式を終え、原勝正理事長と通摩高校ご出身の中西義昭市議会副議長様から、寄付した山林に標柱を設置して欲しい旨の要望が行われ、竹腰大田市長様から快諾をいただきました。併せてご報告いたします。

珠算部3年  
橋坂 彩さん(仁摩中出身)  
**第60回全国高校珠算・電卓競技大会**  
8月1日、東京都立赤羽商業高校  
橋坂さんはソフトテニス部に所属し、珠算部の主将も兼務しながら頑張ってきました。珠算塾で珠算の腕を磨きながら、平成25年度は全珠連の全国大会へも出場しました。本校では2年生の秋に最も得意とする読上暗算の部で県大会において個人優勝し中国大会へも出場するなど、珠算部のホープとして部を牽引してくれました。全国大会では個人総合の部、読上

法人制度改革により財島根県立通摩高等学校松風会は解散となりました。大変残念ですが、解散に伴い卒業生の皆様が寄付された大切な財産を手放すこととなりました。本日に至るまで理事長を中心とした理事会を何度も開催し、慎重に審議した結果の結論です。大田市との協議を経て受納式を終えましたので、ここに皆様に謹んでご報告いたします。



出席者	市議会副議長	理 事	原 勝正
佐藤 中西 竹腰	奥野 泰志	和浩 創一	原 勝正
農林水産課 長	小野 有馬	安藤 佳規	原 勝正
農林水産課 長	康司 隆	佐藤 中西 竹腰	原 勝正

ビジネス系列3年  
村上佑海さん(大田二中出身)

**第29回全国高校簿記コンクール**  
7月21日、東洋大学白山キャンパス

村上さんは高校に入学して1年生の10月から簿記学習をはじめました。2年生の1月には全商簿記実務検定の1級会計を、6月には1級原価計算を見事合格し、簿記1級を取得しました。簿記コンクールの県大会では、松江商業高校・出雲商業高校・浜田商業高校・情報科学高校・隱岐高校など商業科や会計科で2年半の間、簿記学習を積み重ねた生徒と対戦しました。簿記学習は僅か1年間というハンデを乗り越え、本校では初となる「簿記の甲子園」への出場を果たしました。

農業系列3年  
楳谷元紀さん(仁摩中出身)

**第63回農業クラブ全国大会**  
農業鑑定競技の部  
10月22日~24日、埼玉県立杉戸農業高校

楳谷君は農業系列に所属し農業分野の各種大会にチャレンジしてきました。全国大会をかけた県大会では、松江農林高校・出雲農林高校・益田翔陽高校・矢上高校で農業の専門教科を2年間学習してきた強者を退け見事優勝。最優秀賞を受賞し全国への切符を手に入れました。本校は総合学科のため、他の専門高校ほどのカリキュラムが編成できないこともあり、深化できることしかできません。努力すれば目標は叶うということを実証してくれた生徒であり、農業系列で学ぶ後輩にも刺激を与えてくれました。

暗算の部、読上算の部に出場し、入賞はならなかつたものの県大会よりも高い得点を上げました。

# 全国大会へ挑んだ生徒たち



松風会より激励金を贈呈



掲げられた全国大会出場を祝う横断幕

**た 有限公司 小川商店**

石油・運送・スーパー・不動産・大衆酒場・  
フリースペース・ショッピング&カフェ

昭和40年度卒業生 小川 良知  
温泉津町 (有)小川商店 代表取締役

土地・建物・管理・仲介  
島根県知事免許(5)第805号

**永野不動産**

宅地建物取引主任者 代表 永野 雅博  
永野不動産 検索

(昭和43年普通科卒)

〒694-0031 大田市静間町1038-1 ☎0854-84-7700



赤軍、青軍、紫軍の3分団に分かれての戦い。オープニングから競技終了まで各分団とも110年を工夫した演出で盛り上げました



3年生模擬店、ファッションショー、キッズランド、各種展示・体験など工夫を凝らしました

# 写真で見る邇摩高生



全校集会(夏季休業前)各種表彰を行いました



地震・津波を想定した避難訓練



各部実演による部活動紹介



天候に恵まれた遠足 3年生は水木しげるロードへ



日米交流プログラムで系列別授業を紹介



男子10km、女子7kmを激走



ビジネスマナー講座で魅力up



## 田平労務管理事務所

TABIRA Personal Management Office

社会保険労務士  
安全衛生トレーナー 田平 律夫社会保険労務士 田平 篤  
(S58商業科卒)〒694-0064 大田市大田町大田イ164-4  
TEL(0854)82-5850・FAX 82-5851  
E-mail:info@tabiraroumu.jp  
<http://www.tabiraroumu.jp/>借家の畳から 書院・茶室の最高級畳まで  
畳のことなら何でもご相談下さい あらゆるニーズにお応えします島根県畳組合会員  
島根県畳製作技能士会員

## 岡田畳店

岡田 三史 (S52商業科卒)

〒694-0051 大田市久手町波根西2088-3  
TEL & FAX 0854(82)8504

## 平成25年度・松風会 関東支部総会・懇親会

校歌の大合唱



講演とふるさと懇親会

中井秀三氏

関東支部長 原 大行氏

会長 原 勝正氏

司会の 廣瀬宜之氏

関東支部だより



平成25年6月16日(日)、東京シティ・エアターミナルにて関東支部総会並びに懇親会が行われました。その様子を当日の写真で紹介します。



大盛況でした!!



●佐藤（本國）宏子  
S34年普通科卒業  
仁万町出身



仁万小学校六年時、手作り新聞の取材で遙摩高校を訪ねたことがある。夏休み中の事務室で、田村栄二さんという男の方が、遙摩高のことをいろいろ教えてほしい」という私を迎えて下さった。

その後、「佐藤宏子編集事務所」という名刺を持って、「一匹狼のように仕事をしてきたが、十五年前に事務所を法人化、社名を「有白玄舎」に改めた。人生を四季に分けて「青春・朱夏・白秋・玄冬」という。人生の秋から冬へ移る時期に発足する会社なので白玄舎となり編集者として再出発。

員は私だけで、ほとばしるほど母乳を搾乳器で搾り、トイレに流し捨てては深夜残業に耐えた。第二子（長男）誕生を機に退社、フリーランスとして再出発。

その年の春商業科が新設され、二学期から温泉津校も併合して、総合高校として新たなスタートを切ろうとした時期だったと思う。あれこれ質問し、体育館などを案内していただき、「通摩高ルポ」をトップ記事としてまとめた。その他、明神さんの夏まつりの様子、カラんカラんと鐘を鳴らしながら売りに来るアイスキャンディー屋さんへのインタビューなど、いかにも小学生の手作りらしい新聞が出来上がった。私にとって初めての取材・執筆経験だったが、その時はまさか自分が、先々そのような職業に就くことになろうとは思ひもしなかった。

昭和三十八（一九六三）年春、私は学研（学習研究社）という出版社に就職。いわゆる団塊の世代が中学・高校へと進む頃で、雑誌の発行部数も右肩上がりで伸び続け、毎月残業時間が一〇〇時間を超えていた。結婚し、出産後も編集の仕事を続ける女子社

内していただけで、ほとばしるほど写真を撮り、トイレに流し捨てては深夜残業に耐えた。第二子（長男）誕生を機に退社、フリーランスとして再出発。

定年退職した同業者の夫を編集長に迎え、あるNPO法人から委託された文化情報誌『知遊』を創刊して十年経つ。三年前に古稀を迎えたが体力はすっかり衰え、徹夜続いているのが私の現況です。

は、ない。夫や次女にサポートされながら、年二回発行する小さな雑誌を、ゆっくり楽しみながら創り続けているのが私の現況です。



撮影：根岸聰一郎

## 津軽三味線・日舞・民謡教室

代表者 前藤 武彦

## 竹前・藤十郎オフィス

前藤 典子 (S53温泉津卒)

〒730-0841 広島市中区舟入町5-6  
TEL&FAX(082)232-4862URL <http://www.syaminiko.web.fc2.com/>

## 計る量るシステムのエキスパート

計量機を中心としたシステム関係

鉄鋼設備に使用する計量関係

トラックスケールその他、計量機の法定検査及び自主検査

## 千葉スケールテクノ株式会社

代表取締役会長 田中増七(S34農卒)

代表取締役社長 秋本英昭



千葉県鎌ヶ谷市佐津間1091番7

047(446)2161(代) FAX 047(446)2162

## 関西支部だより 私の仕事と同窓会

● 有光 一政

S42 高農卒業  
自営業



私は、義肢装具士として邇摩高校を卒業して以来 46 年間ずっとこの仕事に携わっています。

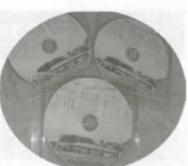
思い起こせば入社するまでどんな仕事をする会社なのか全く知らず、当時毎年のように邇摩高校から川村義肢という会社に就職していく、退職者もなくとても良い会社だということ、それだけで就職しました。入社後私のする仕事は、病気や交通事故等色々な理由で失つた方の社会復帰をするために必要な人工手足(義手義足)を制作することでした。私は義足の製作を担当し、その製作に必要な医学、公衆衛生学、機能解剖学、生理学、病理等、「医者」とは違いますのでリハビリテーションチームのスタッフの一人として必要な知識を勉強しました。学ぶことの苦手な私にとっては大変でしたが、今日あるのは当時勉強したことなどが仕事の基本になっているからだと思います。

私が社会人になった頃は、義肢装具士という言葉はありませんでした。が、昭和 63 年に第 1 回国家試験が実施され、その時私たち 100 時間にわたる講義を受け、試験に挑み合格したものです。今でこそ 3 年の

専門学校を卒業して国家試験に合格したら授与される資格です。勉強嫌いな私にとっては大変なことでしたが、還暦を過ぎても続けることができるこの仕事は、モノ作りの好きな私にとっては天職と思える時があります。この先何年続けることができるかわかりませんが必要と頑張りたいと思います。

話は変わりますが、私たちは還暦の同窓会から 5 年目の今年、大阪で同窓会を催しました。出席者 30 名、特に大阪以外の人が 20 名来阪され企画した私たちは感激でした。

そこで私は、何をプレゼンテーションすれば喜んで頂けるかを考え映像で表そうと思い、卒業写真と個人の 40 年前の対比、また、ここ 10 年前からやっているふる里大田での同窓生との飲み会、大阪での飲み会、ふる里の自然(三瓶山、物部神社、サンドミュージアム、五十嵐の海岸)等、色々織り交ぜ 30 分の DV を当日の写真で紹介します。



Dを作成し宴会の時に映写したところ、皆さん突然の卒業写真、名前も忘れてかかっている

今日この頃、懐かしく大大感激でした。お盆に奥野先生からお借りした女子生徒の通学写真も使用させて頂きました。当時の校舎の写真が無かつたのが残念でしたが、アルバムの中の校舎の写真を使い、邇摩高校の新旧の映像も入れました。奥野先生、その節は有難うございました。



当時の話で盛り上がった同窓会

### 平成25年度・松風会 関西支部総会・懇親会



中島・山畠・尾田



平成 25 年 6 月 9 日(日)、太閤園にて関西支部総会並びに懇親会が行われました。その様子を当日の写真で紹介します。



▲ 那摩高校「農業系列」製造の加工品は完売!

「ハーモニカ演奏」は西村さん アトラクションは「津軽三味線 & 民謡」



昭和 27 年卒~平成 2 年卒の 40 名が集う 皆さんとても元気でパワフルです



水上さん、田城さんの歌も最高でした!!



## 支部総会 ご案内

### 関西支部 総会

平成 26 年 6 月 1 日(日)  
11:00 開会

太閤園(たいこうえん)

大阪市都島区網島町 9-10

### 関東支部 総会

平成 26 年 6 月 15 日(日)  
12:00 開会  
東京シティ・エアターミナル  
1F 会議室  
中央区日本橋箱崎町 42-1

## 専門職、職場ユニフォーム、卸問屋

### (株)原利商店

代表取締役 原 大行 (S34 普通科卒)

〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町 5-8  
TEL 03-3661-6711  
FAX 03-3661-0622

URL <http://www.harari.co.jp>

# 松風会総会・懇親会開催される

今年の担当幹事団は平成元年3月卒の皆さん。昨年の9月から幹事会を開かれ準備を進めて来られましたが、今年は会長が交代するということで、懇親会の進め方に付けてはかなりプレッシャーを感じます。



花束贈呈を受ける原勝正さん



坂本照良 副会長による万歳三唱

原勝正会長には、創立100周年記念事業、創立110周年記念事業の成功に加え、法人改革法に基づき山林管理団体（財）松風会を解散、その財産を大田市へ寄付することまで導いていただきました。その功績に対して会員の皆様方から多くの賞賛と感謝の意が伝えられました。

原勝正会長を務められた原勝正氏の退任が承認され、後任として本校前校長の大島淳氏が承認されました。

出席し、平成26年度松風会総会・懇親会が盛大に大田パストラルで行われました。総会では17年間松風会会长を務めた原勝正氏が退任が承認され、後任として本校前校長の大島淳氏が承認されました。

じておられました。きめ細かな段取りにより思い出に残る会にしていただき感謝申し上げます。

大島淳 松風会5代会長

原勝正 松風会4代会長

松風会総会

大島淳 松風会5代会長

原勝正 松風会4代会長

松風会総会